

令和2年7月吉日

都道府県中学校長会長 様

矢沢宰記念事業実行委員会
代表 加野 邦昭

第27回矢沢宰賞 募集要項の送付について

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より当会对し、多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ふるさと見附の詩人矢沢宰は、長い間病苦と闘い、死と直面しながら21年間も生涯で500編もの詩や日記を残しました。この作品と力強く生き抜いた生涯をたたえ、彼の詩業を永く継承するとともに、広く青少年に詩を発表する機会を提供するため、生誕50年を記念して矢沢宰賞を設けました。なお、当会は創作詩全国公募の矢沢宰賞や宰の命日にこぶし忌を開催するなど、文部科学省等からの後援や見附市からも補助金を得て活動している民間団体です。

つきましては、第27回矢沢宰賞の公募にあたり、下記により募集要項を送付させていただきましたので、貴都道府県内中学校にご紹介いただき、多数の応募がありますようご案内いたします。

記

- ▶ 応募締切 9月11日（金）
- ▶ 選考結果通知 10月下旬を予定しています。
- ▶ 表彰式 新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、表彰式を令和2年11月29日（日）午後、見附市文化ホールで予定しています。

※応募の際には、学校単位で応募願います。

〒954-0052

新潟県見附市学校町1-16-15 ネーブルみつけ内
矢沢宰記念事業実行委員会事務局 担当：小林（池山）

Tel : 0258-62-7801 Fax : 0258-62-7810

E-mail : yazawa0507@wmail.plala.or.jp

URL : <http://www11.plala.or.jp/y-osamu>

第二十七回 矢沢幸賞創作詩募集

皆さんふるって応募してください！

矢沢幸記念事業実行委員会

自分の心に問いかけてみませんか。あなたのすばらしい感性を見つけ出してください。

だれにもまねのできない、あなただけの心のつぶやき、心のたかまり、それをあなたの言葉で詩に書いてみませんか。

矢沢幸は昭和四十一年、わずか二十一才で亡くなりました。長い間、病苦とたたかい、死と直面しながら、だれにもわかるやさしい言葉で、生命力にあふれた詩を書きました。小学校を終わったばかりのころから中学・高校にかけてでした。

矢沢幸記念事業実行委員会では、皆さんから詩を書くことに親しんでもらうため、生誕五十年を記念して、平成六年に矢沢幸賞を設けました。

優秀作品には矢沢幸賞・記念レリーフ等を贈り、矢沢幸の精神力強さ、優しさを永く伝えていきたいと願っています。

皆さん、ふるって応募してください。



やさわ おさむ

第27回 矢沢 幸 賞 創作詩募集要項

1. 趣 旨

新潟県見附市が生んだ詩人・矢沢幸(1944－1966)。彼は21年の生涯のほとんどを死の影を負った病苦と闘いながら、上北谷小学校、三条養護学校中学部、そして栃尾高校に学び、多くの優れた詩を遺した。その作品と生涯をたたえ、彼の詩業を永く継承するとともに、広く青少年の詩心を高め、詩を発表する機会を提供するため矢沢幸賞を設けた。

2. 募集作品

400字詰め原稿用紙2枚以内の日本語による詩とし、題は自由とする。

3. 応募資格

全国の特別支援学校、小学校、中学校、高校の児童・生徒及び18才以下の青少年を対象とする。

4. 矢沢幸賞選考

選者 八木 忠栄(詩人、元日本現代詩人会会長、新潟日報読者文芸「詩」選者、見附市出身)

5. 授 賞

- (1) 最も優れた作品を矢沢幸賞最優秀賞・ポプラ賞(1編)、それに準ずる作品を矢沢幸賞奨励賞・ポプラ賞(5編)、入選(45編程度)とする。
- (2) 特別支援学校・小学校・中学校・高校の児童・生徒の受賞作品は学校を通じ、青少年は本人に通知し、表彰式当日発行のパンフレット等に発表する。
- (3) 賞は、賞状及び記念品とする。

6. 応募上の注意・締切り・あて先等

- (1) 応募原稿は400字詰め原稿用紙を使い、タイプ、ワープロ、手書き、点字などいずれでもよい。常用漢字以外や読みにくい漢字には振り仮名をつける。なるべくA4版を使用する。
- (2) 応募原稿用紙の余白等に次の事項を記入し、複数原稿のときは一緒にとじて提出する。
 - ◇ 特別支援学校・小学校・中学校・高校生は、①氏名、②学校名、③学年、④学校住所、⑤郵便番号、⑥電話番号、⑦担当教諭名、⑧学校E-mailアドレス(④～⑧は応募校毎の記載も可)
 - ◇ 青少年は、①氏名、②年齢、③自宅住所、④郵便番号、⑤電話番号、⑥E-mailアドレス
- (3) 応募者氏名は匿名、ペンネーム不可。受賞者名は、原則公表させていただきます。
- (4) 特別支援学校・小学校・中学校・高校の児童・生徒の応募は、学校単位で取りまとめる。
- (5) 応募は一人一編とし、未発表の作品(受賞決定時に再度確認します)とする。
- (6) 応募原稿は返却しない。
- (7) 応募締切り 令和2年9月11日(金)消印有効
- (8) あて先・問い合わせ先

〒954-0052 見附市学校町1-16-15 ネーブルみつけ内 矢沢幸賞係

TEL:0258-62-7801 FAX:0258-62-7810 E-mail:yazawa0507@wmail.plala.or.jp

※新型コロナウイルスの状況にもよりますが、受賞者の表彰式は令和2年11月29日(日)に予定(詳細は別途案内)しています。

主 催 矢沢幸記念事業実行委員会 (<http://www11.plala.or.jp/y-osamu/>)

後 援 申請準備中(文部科学省、全国特別支援学校長会、新潟県教育委員会、見附市他)